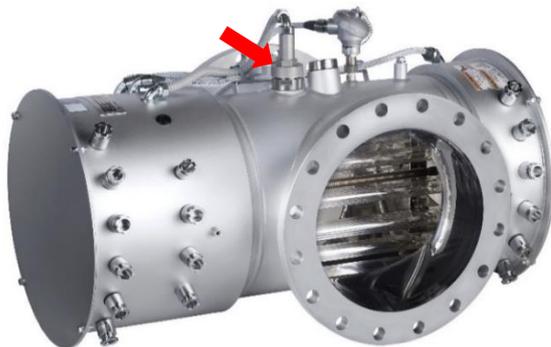


Miura BWMS 防爆構造 UV センサボックスの月次点検と改良品のご案内

UV リアクタに装備されている UV センサボックスは、センサが UV ランプから受光する UV 照射量を正確に数値化するために重要な部品です。正しく整備することで、装置の性能を維持いただけます。そこで、適切な点検整備手順と防爆構造 UV センサボックスの改良品についてご紹介させていただきます。



① 月次整備

UV センサボックスのガラス面の掃除を行ってください。詳細の整備手順はお手元の取扱説明書をご参照ください。

👉 整備不良があると正確な UV 照射量を検知できず、装置の不稼働に繋がる恐れがあります。

② 防爆型 UV センサボックス(改良構造)のご紹介と O リング定期交換

旧構造(2023 年 8 月頃就航以前)の防爆型 UV センサボックスにてガラスの割れやシール部からの水漏れが発生すると完備品での交換が必要でしたが、改良構造は高耐久かつ乗組員による内部のパーツ交換が可能となりました！

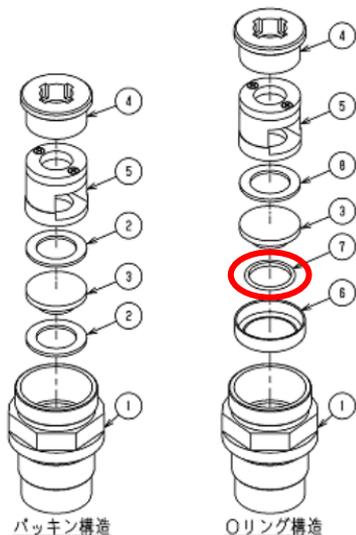
👉 改良品には旧構造品からも交換が可能です。(一部の仕様では運転プログラムの更新が必要)

低コストでより長くお使いいただける仕様へ改善を図っておりますので、改良構造(O リング構造)へのアップグレードについてぜひご検討ください。

👉 O リングは 3 年毎の交換を推奨します。交換手順はお手元の取扱説明書をご参照ください。

👉 UV センサ等のセンサ類の校正については、以下サービスニュース Vol.60 をご参照ください。

[Service News_Vol.60](#)



No.	品名
①	UV センサボックス本体
②	ゴムパッキン
③	UV センサ用ガラス
④	スペーサ
⑤	シャッタ ASSY
⑥	ガラスカバー
⑦	ガラス用 O リング
⑧	金属パッキン



注記

HK-E(防爆)型の場合、UV センサボックス側面に防爆銘板を貼付しています。銘板の MODEL よりパッキン構造、O リング構造どちらに該当するか確認できます。

HK-CS: パッキン構造

HK-CS3~6: O リング構造(改良構造)

弊社サービスネットワークは下記 URL もしくは QR コードよりご覧いただけます。

<https://www.miuraz.co.jp/product/marine/maintenance/service.html>

ご不明な点がございましたら最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

E メールアドレス (アフターサービス): hakuyo_mka@miuraz.co.jp

